

第 5 8 回
大 覚 寺 八 楠 土 地 区 画 整 理
審 議 会 議 事 録

日時：平成 20 年 4 月 7 日（月）
午前 9：55～午前 10：50
場所：焼津市議会庁舎第 2 委員会室

焼津市 都市住宅部 区画整理課

第 5 8 回大覚寺八楠土地区画整理審議会議事録

日 時：平成 20 年 4 月 7 日（月） 午前 9：55～午前 10：50

場 所：焼津市議会庁舎 第 2 委員会室

報告事項：平成 20 年度定期人事異動による職員紹介
平成 20 年度当初予算の概要について

議 事：第 1 号議案 評価員の選任について
第 2 号議案 第 27 回仮換地指定について
第 3 号議案 第 58 回大覚寺八楠土地区画整理審議会の
会議資料の公開又は非公開の決定について

出席委員：梅原久二 藁科剛一 望月 忠 楨田清男 伊東晴男
伊東節義 梅原 昌 伊東敏夫 伊東久善 伊東博行

市出席者：伊久美都市住宅部長 岩谷区画整理課長
増田事業管理担当主幹 堂森工事担当主幹
前川換地清算担当係長 増井補償担当係長
岡本主査 池ヶ谷主査 山本主査 福里主査 岩崎事務員

（午前 9 時 55 分 開会）

梅原会長：挨拶。

伊久美部長：挨拶。

梅原会長：本日の議事録署名人は伊東節義委員、伊東敏夫委員にお願い
します。

岩谷課長：報告事項 平成 20 年度定期人事異動による職員紹介。

梅原会長：人事異動の紹介がございました。ご意見がないようでしたら
報告の方に進んでいきたいと思えます。

増田主幹：報告 平成 20 年度当初予算の概要について説明させていた
だきます。揮発油税等の暫定税率が無くなりまして、その影響
で今年度のその分の事業が進められるかどうか、はっきりしな
い状況でありますけど、当初予算としては資料にありますとお
り決まっておりますので説明させていただきます。

平成 20 年度大覚寺八楠土地区画整理事業予算概要を説明。

（予算概要に沿って金種ごとに今年度予算と昨年度との比較
増減等を説明）

平成 19 年度繰越事業を説明。

- 梅原会長 : 報告なので採決はありませんが、質疑は行なってください。
無いようでしたら第1号議案の説明を事務局よりお願いします。
- 増田主幹 : 第1号議案について説明。
- 梅原会長 : 決をとらせていただきます。賛成の方、挙手願います。
(全員挙手)
- 山本主査 : 第2号議案について説明。
- 梅原会長 : この内容についてご質問ありますか。
- 伊東節義委員 : <焼津市情報公開条例 第7条(2)に該当のため削除>
- 山本主査 : <焼津市情報公開条例 第7条(2)に該当のため削除>
- 伊東節義委員 : <焼津市情報公開条例 第7条(2)に該当のため削除>
- 山本主査 : そうです。
- 岩谷課長 : <焼津市情報公開条例 第7条(2)に該当のため削除>
- 梅原会長 : 決をとらせていただきます。賛成の方、挙手願います。
(全員挙手)
- 増田主幹 : 第3号議案について説明。
- 梅原会長 : 決をとらせていただきます。賛成の方、挙手願います。
(全員挙手)

以上で審議事項を終了させていただきます。

(その他)

- 岩谷課長 : にぎわい通り街路樹協働管理の覚書について報告。
(その他委員より質問)
- 伊東節義委員 : 換地処分の際の町名、地名はどこが主導して決めていくのか。
早めに煮詰めていけないといけないと思うが、どのように考えているのか伺いたい。
- 岩谷課長 : 平成22、23年度で換地処分を行うつもりでいます。仮換地指定も100%終わったものですから町名、地名の件は今問題として捉えております。今後は行政側で現状の分析をした中で案を作り、自治会でも案を出していただいて話し合いをしながら納得していただいた上で決めていきたいと考えています。ここ1年位時間を頂いて現状を見て、問題点等を把握して21年度あたりからことに移そうかと考えておりますのでお願いします。
- (関連して委員より意見)
- 伊東節義委員 : どうしても大覚寺と八楠の境を気にする人がいて、どこで線引きをするのか、或いは大覚寺も八楠もやめて、八楠3丁目4丁目も含めてまったく新しい地番にしてしまおうとか色々な方法が

あると思う。だから早めに準備しないと揉め事の基になってしまうのでは。

- 槇田清男委員 : 八楠だけだと大覚寺にいれてもらいたいという人もいる。
- 藁科剛一委員 : 自治会で、大覚寺と八楠で話し合っ決めていく方が良い。
- 伊東久善委員 : 一番問題になるのが、お宮さん。お寺は檀家だから問題ない。お宮さんは氏子だから。維持管理の話もあるから難しいけどそこらへんも上手にやっていければいいと思う。だけど、大栄町のようにまったく新しい地名の方がいいのかも。(大覚寺と八楠の)線の引きようが無い。線を引くと意味が出てくる。引かないのが一番良い。
- 梅原会長 : 郷土というか、自分の生まれたところの愛着というものは非常に強いものがあると思います。今の自治会制度によって区分されていくかどうか、自治会役員が話し合いをして決めていく方法とするのかどうかも今後課題となりますが、話し合いをしていきたいと思います。他に何かありますか。以上で審議会を終了させていただきます。

(午前10時50分 閉会)